



いよいよ大切な冬休みが始まります

長いようで、あっという間に過ぎていった2学期。3年生の皆さんの成長していく姿が見られて、大変うれしく思いました。先日の学年集会で、評議委員が皆さんへ投げかけた言葉を忘れずに、より良いクラス、より良い学年を目指して、お互いに励まし合って受験を乗り越えましょう！

以下に、冬休み中に行っておくべきことをお知らせします。保護者の方と一緒に確認しましょう。困ったことや相談したいことがあった場合は、12月27日（金）までなら、学校が開いています。（12月28日～1月5日は、閉校日になっています。）



<私立高校受験に関して>

- ① 各高校のHPにある募集要項をよく読み、出願手続きを進める。A 推薦か、B 推薦か、コースは何か等、間違いのないように入力する。
- ② 始業式の日(1月6日)に、担任の先生へ受験番号知らせる。
- ③ 学科試験の内容を、過去問を解くことで把握しておく。面接の練習もする。特に、第2希望以下の高校で面接がある場合、志望理由をしっかりと考えておく必要がある。（「滑り止めで受けました」のような、大変失礼な答え方はありえません。）
- ④ このポラリスの裏面に印刷されている「出願について」をよく読む。

<公立高校受験に関して>

- ① 各高校のHPから、「選抜評価方法」について調べ、対策を練る。
面接の配点が高校によって異なります。また、適性検査がある学校もあります。出願するときに、どの適性検査を受けるのか、選択する場合があります。よく調べておきましょう。

例 千葉県立市川工業高等学校

(1) 選抜の方法

「学力検査の成績」、「調査書の得点」、「第2日の検査（面接・適性検査）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、予定人員までを入学許可候補者として内定する。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の成績	調査書の得点		第2日の検査の得点		総得点
	評定(算式1)	加点	面接	適性検査	
500点	(135 + α - m)点	80点	80点	40点	(835 + α - m)点

(算式1) α：県が定める評定合計の標準値 95
m：中学校評定合計平均値

- ② 志願理由書が必要な生徒は、下書きをしておく。
- ③ 出願時に必要な長形3号の封筒2枚と、84円切手2枚を準備しておく。
- ④ 過去問を解き、できなかったところを復習する。

